

横浜市長 山中 竹春 様

不登校の子どもの学びと健康を保障するための施策を求める要望署名

全国の小中学校の児童・生徒の不登校は、現在約 24 万人を超え、(2022 年文科省発表) 深刻な事態になっています。

不登校の子どもの寄り添い、学校以外にこころと体を休め、健康に安心して過ごせる場所をつくるのが非常に重要になっています。それは家庭であり、学校に代わる地域にある子どもの居場所です。不登校の子どもたちは学校との接点がなくなることで、健やかに成長できるための環境から遠ざけられています。また、保護者は、子どもが学校に代わるフリースクール、フリースペース等多様な教育の場に通所したいと希望すると多額の経済的負担を強いられているのが現実です。

以上の状況の中で、不登校の子どもの最善の利益を保障することは「こども権利条約」(日本は 1994 年に批准) や「教育機会確保法」(2017 年施行) の理念からも大事なことだと考えます。この観点から以下のような要望をします。早急に検討し、施策を講じていただきたいと考えます。

- 1 学校での受診が難しい不登校の児童生徒が学校外の場所で健康診断(全診療科目)を受けられる環境整備をしてほしい。
- 2 学びの保障のため不登校の児童生徒が学校に代わるフリースクール、フリースペース等の居場所に通所する際にかかる保護者負担費用を軽減する補助をしてほしい。
- 3 不登校の児童・生徒を受け入れている子どもの居場所に対して家賃・光熱費・人件費等の経済的支援をしてほしい。

【呼びかけ団体】 NPO 法人子どもと共に歩むフリースペースたんぽぽ・「親の会(うてなの会)」 連絡先 230-0061 横浜市鶴見区佃野町 1-7-202 045-834-7970

メール info@freespace-tanpopo.com

お名前	住所

【取り扱い団体】